

(様式1)

学校名	喜多方市立会北中学校	校長	樋口 亨
住 所	喜多方市熱塩加納町米岡下台乙839		
T E L	0241-36-2038	ホームページアドレス	http://www.kitakata.gr.fks.ed.jp/



～ 地域と連携した学びと活動 ～

熱塩加納町には歴史的文化や伝統があります。地域と共に歩む学校づくりを進め、郷土と自分に誇りと自信が持てる生徒の育成を目指しています。

本校では、テーマ「ふるさとに学ぶ」をもとに、総合的な学習を中心に、地域と結びついた学習を展開しています。

一つ目が農と食の学びです。これは本市の特色である、小学校農業科での学習をさらに深めたものです。1年間を通して、全て手作業により有機無農薬の「さゆり米づくり」をしています。この学習の指導者は地域の方々で、学校応援団として全面的に協力いただいています。また、「高齢者福祉サロン」とも連携し指導していただくなど、地域参加型学校づくりの一助ともなっています。



指導の方々は、農の作業はもとより町の歴史や伝統文化に精通しており、この地や教育への熱い思いが生徒に伝わっています。生徒の1年間の学習のまとめでは、農業へ情熱を燃やされる方々への敬意が表され、食の安全や食を通じた地域づくりへの提案が発表されるなど、この学習の内包する教育の深さを感じます。

二つ目は、防災訓練とボランティア活動です。

支所住民課と社会福祉協議会、赤十字奉仕団と連携した活動を行っています。2年前に地区で土砂崩れ災害が発生しました。防災については、学校だけの避難訓練から、地域防災にまで視野を広げ取り組んでいます。プールでの水難救助や、学校が避難場所になった際の炊き出し訓練なども行っています。また、住民による地域防災訓練にも中学生が初期消火係として積極的に参加しました。



生徒はボランティアへの意識が高く、本校の伝統になっています。教育計画では、地域のゴミ拾いボランティア、年賀状ボランティアなどがありますが、それだけでなく、福祉協議会が窓口となった福祉ボランティアや雪下ろしボランティア、保育ボランティア等に、休日や夏休み等を利用し、多くの生徒が参加しています。お年寄りや地域の方々から喜びの声がいつも寄せられます。生徒は、地域や住民のために何ができるかを考え行動できるようになっており、みんなの喜びが自分の喜びとなっています。